

歌と映像で地域振興を

春めき財団がDVD第2弾

一般財団法人春めき財団(古屋富雄理事長)はこのほど、歌とドローン撮影の映像で構成するBD「小田原ってさ」を製作した。昨年、箱根を紹介した「芭蕉の見た富士」に続く第2弾で、海あり、山あり、お城ありの小田原の良さを歌う。動画共有サイトのYouTubeでも視聴できるが、家庭のテレビ等でも見られるようにと、BDに収録し、1枚2千円で販売している。このうち半分は財団に繰り入れ視覚障害がある人の支援に活用するという。

古屋さんは「外国の方にも理解して頂けるよう日本語と英語を併記した。地域振興につながる」と話す。問い合わせは古屋さん ☎090・7849・9200。



完成したディスクを持つ古屋さん

卒業生を送る春めき



一ノ堰ハラネの春めき

南足柄市の古屋富雄さんによって品種登録された早咲きの桜「春めき」が市内各所で満開となっている(写真は3月15日撮影)。

ソメイヨシノよりも開花が早く3月中旬から下旬にかけて咲くことから「卒業生を送る桜」として知られている。その甘い香りも特徴の一つ。